

平成28年度 学校評価報告書（全日制）（目標設定）

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本校生徒に最適化し、力を伸ばす教育課程と授業研究に取り組む。</li> <li>② 生徒主体の学校行事等をさらに発展させ、課題発見・解決能力の育成を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① アクティブラーニングの視点に基づく教科指導について、先進事例を研究するとともに、本校生徒に最適化した導入について研修、実践を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 各教科で、本校に最適化した、アクティブラーニングの視点に基づく授業展開を研究し、実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 生徒による授業評価の項目における「授業中、生徒同士で話し合う機会や、意見などを発表する機会がある」という設問に「かなり当てはまる」という回答率の割合が、40%以上になったか。</li> </ul>
2	生徒指導・支援	生徒主体の部活動をさらに発展させ、学習との両立を指導・支援しながら、豊かな人間性を育成する。	学習活動と部活動のバランスのとれた学校生活の実現を図るため、タイムマネジメント能力を育成する。	部活動の活動時間の厳守、生徒の生活実態を踏まえた学習時間確保に向けた取組みを実践するなど、生徒一人ひとりの学習活動と部活動の両立を支援する。	部活動と学習活動の適切な時間管理の指導結果として、1日当たりの生徒の学習時間は増加したか。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 一人ひとりの進路実現に向けて、学習面、精神面で力強くサポートし、自己の能力と素質を最大限に伸ばす。</li> <li>② 志を高めるために、大学卒業後を見据えたキャリア教育を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全国規模のデータを活用した面談の実施など、進路指導体制を確立し、自己の能力と素質を最大限に伸ばす教育活動を展開する。又、長期休業中における講習の充実を図り、その参加を促進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全国規模のデータを有効活用した生徒の進路指導や面接を実施し、また学習内容確認テスト等を通して、生徒の能力と素質を伸ばす教育活動を実践する。又、長期休業中の開講講座の種類や数を、生徒のニーズに合わせて適切に保障し、部活動に優先する講習の設定や、早朝の学習時間の有効利用として、「希望未来塾」の取組みを充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「長期休業中における講習」及び早朝に実施する「希望未来塾」について、参加者は昨年度に比べて増加したか。</li> </ul>
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 家庭や地域、さらに同窓会との協働を推進し、地域に貢献できる、信頼される学校づくりを進める。</li> <li>② ホームページや学校説明会等による迅速で正確な情報発信に務める。</li> </ul>	生徒の自己肯定感の向上につながる地域との連携を目指し、地域に信頼される取組を進める。	保護者や地域、同窓会と連携した各種行事の運営や、部活動や生徒会を巻き込んだ地域貢献活動を推進する。	部活動やクラス、生徒会等を単位として、地域との交流を含む学校行事や地域貢献活動が実施できたか。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育環境の整備に努め、安全で安心な学校づくりに取り組む。</li> <li>② 様々な教育課題に適切に対応するために、教員指導力の向上を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育環境の整備にかかる校内研修、事故防止会議の定例開催を位置づける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 事故不祥事を起こさない、安全に配慮した学校運営のための研修会や講習会を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教職員の、事故不祥事に対する意識は高まったか(アンケート調査を実施)。</li> </ul>